

**追加型株式投資信託「世界債券ファンド（愛称：ドリームハーモニー）」、  
追加型証券投資信託「D I A Mエマージング債券ファンド（愛称：ライジングネクスト）」  
の取扱開始について**

株式会社みずほ銀行（頭取：杉山清次）は、追加型株式投資信託「世界債券ファンド（愛称：ドリームハーモニー）」、および追加型証券投資信託「D I A Mエマージング債券ファンド（愛称：ライジングネクスト）」の取り扱いを開始します。

今回取り扱いを開始する2商品は、目覚ましい経済発展を続けるエマージング諸国（新興国）の現地通貨建て債券を投資対象として組み入れたファンドです。お客さまの関心の高いエマージング諸国の債券を組入れた海外債券ファンドを商品ラインアップに加えることにより、多様化するお客さまの資産運用ニーズにお応えします。

主な特色は以下のとおりです。

1. 「世界債券ファンド（愛称：ドリームハーモニー）」

- ・各マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界の先進国および新興国の公社債に実質的に投資するファンドです。投資配分比率は、先進国70%、新興国30%を基本とし、収益機会の拡大を図りつつ、安定した投資成果の獲得を目指します。
- ・米国のルーミス・セイレス社に実質的な運用を委託します。
- ・原則として、為替ヘッジは行いません。
- ・毎月の安定した分配に加え、年4回の決算時には利子配当等収益に売買益等を加えた額から分配を行います。ただし分配金が少額の場合は分配を行わない場合があります。

2. 「D I A Mエマージング債券ファンド（愛称：ライジングネクスト）」

- ・当ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式により、今後成長が期待されるエマージング諸国（新興国）の現地通貨建てソブリン債券等に分散投資を行い、相対的に高い金利と為替益の獲得を目指します。
- ・債券運用で定評のあるピムコ（P I M C O）社に実質的な運用を委託します。
- ・原則として、為替ヘッジは行いません。
- ・毎月の安定した分配に加え、年4回の決算時には利子配当等収益に売買益等を加えた額から分配を行います。ただし分配金が少額の場合は分配を行わない場合があります。

両ファンドは、主に海外債券を実質的な投資対象としますので、組入債券の価格下落や、組入債券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。なお、外貨建資産には為替変動リスクもあります。また、両ファンドとも、新興国の資産に投資を行うため、各投資対象国の金融市場や政情は一般的に先進国よりも不安定で脆弱な面があり、先進国市場への投資に比べ、より大幅に価格が変動することがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。また、お客さまにご負担いただく手数料があります。

原則毎営業日、当行の本支店および一部の出張所において、購入および換金のお申し込みが可能です。なお、手数料の種類等を含めた概要は添付資料①および②でご確認いただき、くわしい商品内容は、当行店頭や投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面などでご確認下さい。

当行では、今後ともお客さまに一層ご満足いただけるよう積極的に商品・サービスの拡充に取り組んでまいります。

下記の事項は、「世界債券ファンド（愛称：ドリームハーモニー）」（以下「ファンド」といいます。）をお申し込みされるお客さまにあらかじめ、ご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申し込みの際には、下記の事項および投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面の内容をよくお読みください。

## 記

## ■ファンドに係るリスクについて

当ファンドは実質的に海外の債券を主な投資対象としますので、組入資産の価格の下落や組入資産の発行体等の収益性悪化および資金繰りの悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失が生じることがあります。また、為替の変動により損失が生じることがあります。したがって、お客さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

ファンドの基準価格の変動要因としては、主に以下のようなものがあります。くわしくは投資信託説明書（目論見書）の「投資リスク」および目論見書補完書面を必ずご確認ください。

「金利リスク」、「為替リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」、「カントリーリスク」など

## ■ファンド等に係る手数料等について

ご購入時から換金・償還までの間に、お客さまに直接または間接にご負担いただく費用は、次のとおりです。

## (1) 直接ご負担いただく費用

時期	項目	費用・税金	
取得申込時	申込手数料	お申込金額に応じて、以下に定める手数料率を購入価額（*）に乗じた金額	
		お申込金額	手数料率
		1億円未満	2.10%（税込）
		1億円以上5億円未満	1.05%（税込）
5億円以上	0.525%（税込）		
換金時（解約請求）	信託財産留保額	解約受付日の翌営業日の基準価額に対して0.2%	

（\*）取引時に適用される価額は以下のとおりです。

購入価額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額
解約価額	解約受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額

## (2) 間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用

時期	項目	費用・税金
毎日	信託報酬	純資産総額に対して 年率 1.365%（税込）
随時	その他費用	監査費用、売買委託手数料等 詳細は投資信託説明書（目論見書）をご確認ください。

※ 当該手数料・費用等の上限額および合計額については、お申し込み金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドに係る費用・税金の詳細については、投資信託説明書（目論見書）をご覧ください。

■商品概要 くわしくは、当行店頭や投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面でご確認ください。

商品分類	追加型株式投資信託／バランス型
委託会社	みずほ投信投資顧問
受託会社	みずほ信託銀行
販売会社	みずほ銀行
主な投資対象	主として、マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く世界各国の公社債に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指します。
ベンチマーク	ありません。
ファンドの特徴 投資の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の先進国および新興国の公社債に分散投資を行います。投資にあたっては、先進国債券70%、新興国債券30%を基本配分比率とします。</li> <li>運用指図に関する権限の一部（円の余資運用以外の運用の指図に関する権限）を、ルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーに委託します。</li> <li>マザーファンド受益証券への投資比率は、高位を維持することを基本とします。</li> <li>実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</li> </ul> <p>【先進国投資適格債券マザーファンド】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主として日本を除く先進国の国債、政府機関債、国際機関債、投資適格社債等に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。</li> </ul> <p>【新興国現地通貨建て債券マザーファンド】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主として新興国において現地通貨建てで発行された国債、政府機関債、社債等に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。</li> </ul>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式への投資は、転換社債等の転換により取得したものに限るものとし、その実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li> <li>外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。</li> <li>マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。</li> </ul>
主なリスク	金利リスク、為替リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリーリスク、株価変動リスク、ファミリーファンド方式による基準価額変動リスク他
当初募集期間	2008年3月6日（木）～2008年3月27日（木）
継続募集期間	2008年3月28日（金）以降
信託設定日	2008年3月28日（金）
信託期間	無期限 （ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等は信託を終了させる場合があります。）
決算および 収益分配	<p>毎月（各15日・休業日の場合は翌営業日）</p> <p>毎期、利子配当等収益を中心に安定的な収益分配を目指します。 （初回分配：第3期（2008年7月15日））</p> <p>なお、2月、5月、8月および11月の決算時には、基準価額の水準、市況動向等を勘案し、売買益（評価益を含む）等から分配を行います。 ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。</p>
購入・換金申込期間	毎営業日可（ただし、海外休業日を除く）
購入換金の締切時間	午後3時（半日営業日は午前11時）
購入単位	分配金受取コース・分配金再投資コース 共に1万円以上1円単位
購入時の価額	申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	分配金受取コース・分配金再投資コース 共に1口単位（買取請求の取扱いも可能です）
換金時の価額	申込受付日の翌営業日の解約価額（基準価格－信託財産留保額）
換金代金の支払	換金お申込受付日から起算して5営業日目に指定預金口座へ入金

注）ファンドに係る手数料等については、前項「ファンド等に係る手数料等について」をご覧ください。

- 投資信託は預金・金融債・保険契約ではありません。投資信託は預金保険・保険契約者保護機構の対象ではありません（ただし、お預かりした円資金は、信託設定前は預金保険の対象となります）。
- 登録金融機関が取り扱う投資信託は投資者保護基金の規定による支払いの対象ではありません。
- みずほ銀行は投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は委託会社（外国籍投資信託の場合には管理会社）が行います。投資信託の運用による利益および損失は投資信託をご購入されたお客さまに帰属します。
- 一部の投資信託には、信託期間中に中途換金できないものや、換金可能日時があらかじめ制限されているものがあります。
- 投資信託をご購入の際は必ず「投資信託説明書（目論見書）」および「目論見書補完書面」をご覧ください。「投資信託説明書（目論見書）」および「目論見書補完書面」はみずほ銀行の本支店および一部の出張所の窓口にて用意しております。

下記の事項は、「D I A Mエマージング債券ファンド（愛称：ライジングネクスト）」（以下「ファンド」といいます。）をお申し込みされるお客さまにあらかじめ、ご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申し込みの際には、下記の事項および投資信託説明書（目論見書）および目論見書補完書面の内容をよくお読みください。

## 記

## ■ファンドに係るリスクについて

当ファンドは実質的に海外の債券を主な投資対象としますので、組入資産の価格の下落や組入資産の発行体等の収益性悪化および資金繰りの悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失が生じることがあります。また、為替の変動により損失が生じることがあります。したがって、お客さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

ファンドの基準価格の変動要因としては、主に以下のようなものがあります。くわしくは投資信託説明書（目論見書）の「投資リスク」および目論見書補完書面を必ずご確認ください。

「為替リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」、「金利リスク」、「カントリーリスク」、など

## ■ファンド等に係る手数料等について

ご購入時から換金・償還までの間に、お客さまに直接または間接にご負担いただく費用は、次のとおりです。

## (1) 直接ご負担いただく費用

時期	項目	費用・税金	
取得申込時	申込手数料	お申込金額に応じて、以下に定める手数料率を 購入価額（*）に乗じた金額	
		お申込金額	手数料率
		1千万円未満	3.15%（税込）
		1千万円以上1億円未満	2.625%（税込）
		1億円以上5億円未満	2.10%（税込）
	5億円以上	1.05%（税込）	
換金時（解約請求）	信託財産留保額	解約受付日の翌営業日の基準価額に対して0.3%	

（\*）取引時に適用される価額は以下のとおりです。

購入価額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額
解約価額	解約受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額

## (2) 間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用

時期	項目	費用・税金
毎日	信託報酬	純資産総額に対して 年率 1.785%（税込）
随時	その他費用	監査費用、売買委託手数料等 詳細は投資信託説明書（目論見書）をご確認ください。

※ 当該手数料・費用等の上限額および合計額については、お申し込み金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドに係る費用・税金の詳細については、投資信託説明書（目論見書）をご覧ください。

■商品概要 くわしくは、当行店頭や投資信託説明書（目論見書） および目論見書補完書面でご確認ください。

商品分類	追加型証券投資信託／ファンド・オブ・ファンズ
委託会社	D I A Mアセットマネジメント
受託会社	みずほ信託銀行
販売会社	みずほ銀行
主な投資対象	以下の投資信託証券を通じて、現地通貨建て新興国債券に実質的に投資を行います。 ・円建ケイマン籍投資信託「ピムコ・ケイマン・エマージング・ローカル・ボンド・ストラテジー・ファンドJ（JPY）」受益証券 ・円建国内籍投資信託「国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド」受益証券
ベンチマーク	ありません。 ただし、各組入れファンドのベンチマークは以下のとおりです。 ・円建ケイマン籍外国投資信託： JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース、為替ヘッジなし） ・国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド：NOMURA-BPI総合
ファンドの特徴 投資の基本方針	・今後、成長が期待されるエマージング諸国（新興国）の現地通貨建てソブリン債券等に分散投資を行います。 ・債券運用で定評のあるピムコ（PIMCO）社に実質的な運用を委託します。 ・毎月決算を行い、安定的な収益の分配を継続的に行うことをめざします。 ・原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資制限	・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。
主なリスク	為替リスク、信用リスク、流動性リスク、金利リスク、カントリーリスク他
当初募集期間	2008年3月6日（木）～2008年3月27日（木）
継続募集期間	2008年3月28日（金）以降
信託設定日	2008年3月28日（金）
信託期間	無期限 （ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等は信託を終了させる場合があります。）
決算および 収益分配	毎月（各12日・休業日の場合は翌営業日） 毎期、利子配当等収益を中心に安定的な収益分配を目指す。 （初回分配：第3期（2008年7月14日）） なお、2月、5月、8月および11月の決算時には、基準価額の水準、市況動向等を勘案し、売買益（評価益を含みます）等から分配を行います。 ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。
購入・換金申込期間	毎営業日可（ただし、海外休業日を除く）
購入換金の締切時間	午後3時（平日営業日は午前11時）
購入単位	分配金受取コース・分配金自動引き落とし投資コース 共に1万円以上1円単位
購入時の価額	申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	分配金受取コース・分配金自動引き落とし投資コース 共に1口単位 （買取請求の取扱いも可能です）
換金時の価額	申込受付日の翌営業日の解約価額（基準価格－信託財産留保額）
換金代金の支払	換金お申込受付日から起算して6営業日目に指定預金口座へ入金

注）ファンドに係る手数料等については、前項「ファンド等に係る手数料等について」をご覧ください。

- 投資信託は預金・金融債・保険契約ではありません。投資信託は預金保険・保険契約者保護機構の対象ではありません（ただし、お預かりした円資金は、信託設定前は預金保険の対象となります）。
- 登録金融機関が取り扱う投資信託は投資者保護基金の規定による支払いの対象ではありません。
- みずほ銀行は投資信託の販売会社であり、投資信託の設定・運用は委託会社（外国籍投資信託の場合には管理会社）が行います。投資信託の運用による利益および損失は投資信託をご購入されたお客さまに帰属します。
- 一部の投資信託には、信託期間中に中途換金できないものや、換金可能日時があらかじめ制限されているものがあります。
- 投資信託をご購入の際は必ず「投資信託説明書（目論見書）」および「目論見書補完書面」をご覧ください。「投資信託説明書（目論見書）」および「目論見書補完書面」はみずほ銀行の本支店および一部の出張所の窓口を用意しております。